

# TOREK 自然農法 ホットニュース

第 150 号 2010. 10. 25

健康な地球に生きる健全な人間の姿を求める「岡田茂吉師」が提唱した「自然農法の原理」に基づき、「無施肥無農薬栽培」を通し、生産、流通、消費者がお互いの現場を理解し合える、安全で豊かな「食」の普及に取り組んでいます。

## 自然農法のオクラが心を癒す

葛飾区 吉成 音楽



9月のことです。車で出掛けていたのですが、夕方自宅にお客さまが来られる予定になっていましたので、少しでも早く帰ろうと、高速道路にのりまして。ところが、途中から急に事故渋滞になり、ある場所から車がピタリと止まってしまったのです。目の前の赤いテールランプの列はどこまでも続いているかのようです。「お客さまが来る時間に間に合わなかったらどうしよう」という不安が出てきました。それとともに、他のことも色々頭に浮かび、「どうしてこんなことになるんだろう？」とだんだん苦しくなり、さらに自分を責め、精神的につらくなってきてしまいました。

これからお客さまともお会いしますので、こんな自分ではいけない、なんとかしなければと思い直しました。お昼ご飯を食べていなくて、ちょうど自然農法の作物を購入していましたので、何か食べてみようと思いました。生で食べられるのはオクラしかありませんでしたので、とりあえず口に入れました。少しチクツとしましたが、甘くておいしい、自然の味でした。

ふたつ食べて 10~15 分くらいしたころでしょうか、それまでの重苦しい思いが嘘のようにスーッと消えていくのがハッキリと分かりました。自然農法の土のX(エックス)の力だと思いました。その力が体から精神の奥深くに移っていくのを体感したのです。

どんなに有名な心理カウンセラーでも、これほど短時間に、気持ちを天国的に変えることはできないと思いました。このオクラの出来事に感激しているうちに、渋滞もなくなっていき、お客さまとの約束の時間にも間に合いました。

自然農法の素晴らしさを実感するとともに、作物を作ってください生産者の方々にも、いつも食べさせていただいているばかりで、申し訳ない気持ちとともに、感謝いたしました。

## 続けてよかった自然農法

鎌ヶ谷市 森山佐知子



10 数年前から、約 30 坪の畑を借りて、いろんな作物作りに挑戦しています。最近、ようやく畑に合うものと合わないものが分かってきたような気がします。

始めたころは共同で 4 人で作業していたのですが、夏の草取りが大変で、1 人減り、2 人減り、5 年前に私だけになってしまったので、畑を返そうかと迷っておりました。ちょうどそのころ、鎌ヶ谷グループで頒布会を毎月するという話を伺い、私もぜひ生産者として参加してみたいと思うようになり、続けることになりました。今では、少しですが、頒布会で販売させていただいております。

今年は日照り続きで、作物の成長が悪かったのですが、オクラは元気で、何度も収穫することができました。畑に行くたびに「ガンバレ！」と声をかけながら、根元に少しずつ水をあげました。おかげ様で次々と花が咲き、15センチくらいに大きくなっても、市販のものとは違いやわらかく、おいしく食べることができました。近所の方々にもお配りして、「市販のものより、ねばりがあって、とてもおいしかった」「貴重な野菜をありがとう」と喜んでくださり、私もとてもうれしく、幸せな気持ちになれました。

自然農法や頒布会を通して、いろんな方とふれあえるのがとても楽しみで、あのとき、やめなくて本当によかったと、つくづく感じています。自然農法を教えてください、ありがとうございます。



## 鎌ヶ谷頒布会で学べ！

10月15日、鎌ヶ谷頒布会に顔を出しました。平日でしたが、常連さんはじめ、通りすがりの方、スタッフが路上で声をかけ連れてきた方など、思ったよりも多くの方が来ていました。

裏方を見ると、生産者から届いた野菜を確認するスタッフや、10 数件ある宅配野菜を仕分けするスタッフ、試食を調理するスタッフなどの動きも見ることができて、こういう見えない影の一つ一つの動きが頒布会を形作っているのだと一人感じました。

そして今回も、頒布会の意義とも言えるような出来事に遭遇しました。通りすがりのご婦人が頒布会に立ち寄られ、最初は表情も固く、言葉もなく、野菜をジッと見ているだけだったのですが、スタッフに勧められるまま試食を口にすると、顔色がだんだん明るくなり、ご自分から積極的に、健康や食に関しての話がされるようになったのです。聞くと、不眠のため安定剤を毎晩使用しているとのことでしたが、自然農法の作物は人を変える、という現場を目の当たりにした思いでした。

また、スタッフの声かけによって来られたある男性は「無施肥と言うけれど、十分な収穫量がみこめるのかね？」と厳しく追及していましたが、スタッフの返答を聞かぬ間に、サッと冬瓜を一つ購入し、会場を後にされました。確かにそういう点は、今後も重々に考えていく問題であると思いました。

兎にも角にも、自然農法の普及をめざし、このように頒布会をやり続けていくことが大切なことで、継続していくからこそ、良い点は勿論、考えるべき問題点も出てくると学びました。(編集部: 針貝)



## お知らせ

自然農法農産展 11月3日(祝) 展示 / 21日(日) 販売

自然農法頒布会

10月31日(日) 東中野会場 10:00~ (売り切れ次第終了)

11月16日(火) 鎌ヶ谷会場 11:00~ (売り切れ次第終了)

自然農法勉強会

11月26日(金) 午前の部 10:30~ 午後の部 19:00~ (別院講堂)



★ 東中野頒布会係より…食べること、飲むことができなかつた体調のときでも、無施肥無農薬栽培の農産物は喉を通り、胃に収まり、体力が回復した、という喜びの声を耳にする度に、本当に有り難く思い、多くの方に、それら命の糧となる本物の作物のことを知っていただきたいという想いが高まります。

自然農法のすばらしさを多くの方に紹介し、作物を味わい、販売を行う自然農法頒布会を、10月31日、東中野にて開催させていただきます。無施肥無農薬栽培のお野菜とは？ 有機栽培やスーパーで販売されているお野菜と何が違うのか？ におい比べや試食で体験できます。

長野県木島平村の堀さんの新米の塩むすびやお味噌汁、フライドスイートポテトなどのイートインコーナーもありますし、かぼちゃのモンブランや苺のロールケーキを、淹れたてのコーヒーと共に召し上がる場もあります。自然農法のことを知る、感じる、絶好のチャンスです。

消費活動も自然農法の普及に大いにつながります。多くの方のお越しをお待ちしています。

## 無施肥無農薬栽培物の販売予定

11月3日 於：伊都能売会館

生産者の方々が直接販売されます。

東京都八王子市長房町 57 042-665-6369

- きじま平自然農産：シロナ、春菊、野沢菜、きじま弁当
- 市川生産グループ：煎茶、ほうじ茶
- 中島農園：長ネギ、下仁田ネギ、エダマメ、ジャガイモ、コマツナ、チンゲンサイ
- ジョリフィユ：いちごのロールケーキ、ほうじ茶プリン、マドレーヌ ほか
- 長柄山自然農園：卵、鶏ガラ
- 飯塚農園：みそ

お問い合わせ先：編集部 針貝 FAX：03-3369-3324 e-mail：naturefarming@torek.jp  
TOREK活動のホームページもご覧ください。 http://www.torek.jp